

ロシナンテ号のハラワタのその後

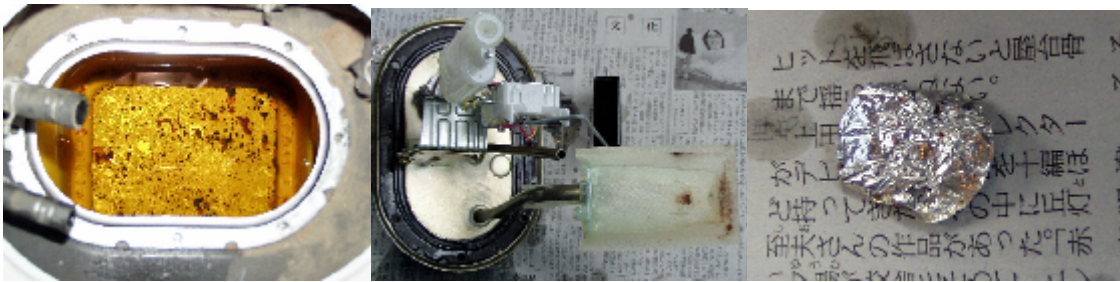
1. 目的

4月に交換した燃料タンクフィルターとタンク内の様子を観察し、経時変化の有無を確認する。

2. 観察日時

2006年6月21日 16:40～17:00

3. 観察結果



タンク内部写真

センサとフィルター

フィルター真下のアルミ箔

タンク内部は、相変わらず、錆が散見された。

タンク内部フィルターに錆が一部集積されていた。

フィルター真下に丸いアルミ箔が、長方形に折りたたまれ落ちていた。

フィルターは交換するほど、目詰まりしていない。

4. 結論

今後も経過観察が必要と思われる。

次回は10月末頃実施したい。

以上